



いじめゼロを目指して

校長 甲斐 正教

新学期が始まって、1か月が過ぎようとしています。1年生も学校生活に慣れ、友達と仲良く学習や活動をしたり、校庭で元気に遊んだりしています。どの学年も落ち着いて、学校生活を送っています。

鈴ヶ森小学校では、品川区教育委員会の「いじめ根絶宣言」を受け、「STOP いじめ みんな笑顔でいよう」をスローガンに以下のような取組を行っています。

◇教職員は、「いじめは重大な人権侵害である」という認識に立って指導していきます。全教職員が児童の様子で気になることを見聞きしたら、どんな小さな事例でもその日のうちに「いじめ対策委員会（校長・副校長・生活指導主任・学年主任・養護教諭・スクールカウンセラーで構成）」に報告し、学校組織で対応を考えていきます。毎週金曜日には生活指導夕会を行い、教職員が情報交換をして共通理解の上で指導にあたっていきます。

◇無記名式と記名式の生活アンケートを2か月に一度、交互に行っています。記名式アンケートは家庭に持ち帰って行いますので、保護者の皆様も児童と話し合う機会を設けてください。アンケート結果を踏まえ、必要に応じて児童から聞き取りを行います。その結果は「いじめ対策委員会」に報告し、学校組織として具体策を作成し、指導を行っていきます。

◇年2回（5・10月）hyper QU 検査を行っています。児童の学校生活における満足度と意識、さらに学級集団の状態を知ることができる質問紙です。検査結果から、次の3項目のデータが分かります。①学級満足度尺度（「友達にいやなことをされると感じるか」「先生や友達に認められると感じるか」という2つの側面から、児童の学級生活の充実度が分かります。）②学校生活意識尺度（友達、学習、学級の3領域について、児童が積極的に取り組んでいるかどうか分かります。）③ソーシャルスキル尺度（他者への気遣いを中心とした「配慮のスキル」と、他者への積極的な働きかけを中心とした「かかわりのスキル」をどのくらい身に付けているかが分かります。）検査結果を活用して、児童一人一人が学級内で認められ、自己中心的な行動を控えられるようにバランスのよい学級経営を行うことで、いじめを未然に防いでいきます。

◇市民科学習では、全学年で学期始めや学期の中間期に「自己管理領域（善悪を判断し、正しい行動がとれるようにする）」「自治的活動領域（相手を尊重すること、差別したり無視したりすることは許されない行為であること、人間はどんな人でも公平平等であることを学ばせる）」を扱い、人権尊重の意識を高めていきます。土曜登校日には、いじめ根絶バッジを全員が着けて啓発を図っています。また、全児童が人権標語作りを行っています。

◇学校・学年・学級便り等で取組の様子をお知らせし、保護者や地域・関係機関とも連携を図っていきます。また全校朝会では、年間を通して計画的にいじめについての話を私から行います。

◇「ふれあい月間（6・11月）」の取組として、「自分を大切にする」「相手を大切にする」「自分たちの生活を大切にする」など、健全育成の一層の推進をねらった授業を行います。

◇「品川教育の日」には、鈴ヶ森中学校の先生方といじめ防止に向けた取組について話し合い、連携を深めていきます。

私は以前、当時東京都児童相談所児童心理司だった山脇由貴子さんから、「愛情の器」についてお話を伺う機会がありました。その内容は、「人間の心には、生まれた瞬間に愛情で満たされなくてはならない器があります。その器には、親をはじめとして周りの大人がたくさん愛情を注いであげる必要があります、その器から愛情が溢れた分が、周りの人に向くのだと考えています。この器は、満たされないと私たちの心を苦しめます。空っぽな感じが襲ってくるのです。それは空腹感や物欲、金銭欲に転化し、空っぽを必死に埋めようとします。だから、私たちは心が満たされないと、やたらに食ったり、物を買ったり、お金を稼ごうとするのです。子供も同じで、ある子は食べても食べてもお腹が空いたと言いつけ、ある子は万引きをし続け、ある子は親のお金を盗み続けます。しかし心の器を満たしてくれるのは、愛情だけなのです。どれだけ食べようと、物を手に入れようと、お金を得ようと、空っぽな感じは消えません。だからもっと求め続けるのです。優しい子供になって欲しいと思ったら、愛情を注いであげることが大切です。子供はいつも大人からの愛を求めているのです。いじめの問題も根っこは同じです。心の中の満たされない器、愛情の器がカラカラに渴いている子供が、いじめを起こすのです。そんな子供を変えられるのは、心からの愛情でしかありません。」ということです。

今年度もいじめゼロを目指して取り組んでいきますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



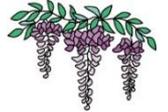


の行事予定

今月の目標

ろうかやかいだんを正しくあるこう

日	曜	行 事	日	曜	行 事
6	木	月曜時程5時間授業 腎臓検診二次 視力検査(4年) 家庭訪問②	17	月	聴力検査(2年) 全校朝会 教育実習始
7	金	月曜時程5時間 視力検査(3年) 家庭訪問③	18	火	遠足(2年) 歯科検診(1年)
10	月	月曜時程5時間 眼科検診(1・3・5年)	19	水	避難訓練 眼科検診(1・3・6年) 委員会
11	火	視力検査(2年) 家庭訪問④ 月5時程	20	木	遠足(1年) 耳鼻科検診(2・5年)
12	水	聴力検査(5年) 家庭訪問⑤ 安全指導	21	金	聴力検査(1年)
13	木	聴力検査(3年) 安全指導	24	月	クラブ活動 全校朝会
14	金	耳鼻科検診(3・6年)	25	火	開校記念日
15	土	歯科検診(2年) 水道キャラバン(4年)	26	水	品川教育の日①
			27	木	耳鼻科検診(1・4年) 水泳前内科検診(3・6年) 全国学力・学習状況調査(6年)
			28	金	遠足予備日
			31	月	保健指導



離任式

鈴ヶ森小学校を転出された教職員の方々とのお別れの会「離任式」を4月26日に行いました。これまで活躍されたことを振り返りながら、2～6年の代表児童が、手紙を読み花束を贈りました。その後、転出する教職員の方々の最後の言葉に、2～6年の児童たちは真剣に耳を傾けて聞いていました。新天地でのご活躍をお祈りしています。



1年生の様子

105人の1年生が入学してから、1か月が経ちました。ひらがなの練習、数の学習、給食当番の仕事など、いろいろなことに挑戦しています。

4月20日(火)には、大井警察署の方から道路の歩き方を教えていただき、実際に桜新道を歩きました。右、左、右を見て安全を確認しながらしっかり歩くことができ、警察の方から褒めていただきました。

5月には、しながわ水族館への遠足も予定しています。今後の更なる成長に期待しています。



1年生を迎える会

4月17日(土)に行われた動画による1年生を迎える会では、各学年から1年生へプレゼントを贈りました。

- 2年生 朝顔の種
- 3年生 メッセージ
- 4年生 ぱっちゃんがえる
- 5年生 メッセージ動画
- 6年生 メダル



プレゼントの紹介動画を視聴した後、代表児童が1年生の教室へ足を運び、プレゼントを渡しました。各学年が心を込めて用意したプレゼントに、1年生はとても喜んでいました。1年生も、お礼の言葉を動画にして各学年へ伝えました。

2年生の消防写生会

4月22日(木)に「はたらく消防の写生会」を行いました。大井消防署より、消防車と救急車の各1台に来ていただきました。

消防車が到着すると、「わあ」「すごい!」と歓声が上がりました。タイヤのホイールの部分など、細かい部分までよく見て、熱心に描き込んでいました。

お天気にも恵まれ、良い写生会になりました。

